

豊川市 公共交通に関するアンケート調査票 新旧対照表

H30		R5		備考
問1	1-3 ご家族のうち、15歳以上の人数をご記入ください。 15歳以上の人数【 】人家族	問1	【廃止】	分析に直接関わらないため廃止
	1-5 徒歩での最寄のバス停または駅までの所要時間を選んでください。 1. 5分以内 2. 10分以内 3. 15分以内 4. 20分以内 5. 30分以内 6. 30分を超える		1-3 自宅の最寄のバス停と鉄道駅について、該当する番号に を付けて、名称をご記入ください。また、徒歩での所要時間を選んでください。 《最寄のバス停》 1. 【 】バス停 《所要時間の選択肢》 2. 場所は分かるが名称が分からない 1. 1~2分 2. 3分以内 3. バス停がどこにあるか知らない 3. 5分以内 4. 10分以内 4. 徒歩では行けない 5. 15分以内 6. 15分超 《最寄の鉄道駅》 1. 【 】駅 《所要時間の選択肢》 2. 徒歩では行けない 1. 1~2分 2. 3分以内 3. 5分以内 4. 10分以内 5. 15分以内 6. 15分超	総合交通戦略策定を踏まえ、最寄バス停だけでなく、最寄の鉄道駅の把握を追加 お住いがバス停に近い方の利用実態や移動に困っている方の有無を把握するため、5分以内の選択肢を細分化。また、15分を超えるとバス停から半径300~500mの徒歩利用圏を越えるため、15分超の選択肢は集約
	2-1 性別 1. 男性 2. 女性		2-1 性別 1. 男性 2. 女性 3. その他 4. 回答しない	多様性の観点から選択肢を追加
2-4 自動車の免許証の保有状況(1つ) 1. 免許を持っている (自分で管理・使用している自動車またはバイクがある) 2. 免許を持っている (自分で管理・使用している自動車またはバイクはない) 3. 免許を持っていない	2-4 運転免許証の保有状況(1つ) 1. 免許証を持っている 2. 免許証を持っていない	選択肢を簡略化するための変更		
1-4 世帯で所有されている「自動車」の保有台数を選んでください。 1. 1台 2. 2台 3. 3台 4. 4台以上 5. 自動車を持っていない	2-5 自動車の保有状況(1つ) 1. ご自身の自動車がある 2. 共有で使用する自動車がある 3. 使用できる自動車がない	各回答者が使用できる自動車の有無を把握するため、保有状況を問う設問に変更		
問3	「通勤(アルバイト・パート・派遣社員なども含む)」、「通学」について、以下の設問にお答えください。回答は右側の回答欄へご記入ください。	問3	日常の外出について(頻度が高いものから2つ) 1つ目 3-2 移動の目的(1つ) 1. 通勤 2. 通学 3. 通院・お見舞い 4. 買い物 5. 娯楽・社交・食事 6. 趣味・習い事 7. その他 2つ目 3-9 移動の目的(1つ) 1. 通勤 2. 通学 3. 通院・お見舞い 4. 買い物 5. 娯楽・社交・食事 6. 趣味・習い事 7. その他	目的ごとの設問を、頻度が高いものを2つ回答する構成に変更
問4	日常的な「通院」または「お見舞い」の移動に関して、以下の設問にお答えください。回答は右側の回答欄へご記入ください。			
問5	食料品や日用品などの日常的な「買い物」の移動に関して、以下の設問にお答えください。回答は右側の回答欄へご記入ください。			
問4	4-8 通院をしない理由(複数可) 1. 健康だから 2. 通院が面倒だから 3. 交通手段がないから 4. 金銭的に余裕がないから 5. 往診を受けているから 6. その他	-	【廃止】	頻度が高いものを2つ回答する構成に変更したため、当該目的で移動しない理由の設問は廃止
問5	5-8 買い物をしない理由(複数可) 1. 家族が買い物をするから 2. 業者サービス(宅配・ヘルパー等)を利用しているから 3. 交通手段がないから 4. その他	-	【廃止】	
問6	問3~5で回答した目的地も含めて、「市の中心部」への外出に関して、以下の設問にお答えください。回答は右側の回答欄へご記入ください。 6-1 外出頻度(1つ) 1. ほとんど毎日 2. 週2~3日程度 3. 週1日程度 4. 月2~3日程度 5. 月に1日程度 6. 主に休日 7. ほとんど行かない 「7」に を付けた方は問7へ進んでください	-	【廃止】	H30調査では市中心部への接続強化をコミュニティバスで検討していたことによる設問であるため削除。また、市中心部という言葉の認識が回答者によって異なることや、各拠点ごとの整備を進めているため削除
	6-2 よく行く施設名称(1つ) 具体的な医療機関名、商業施設名、公共施設名などを、ご記入ください。			

豊川市 公共交通に関するアンケート調査票 新旧対照表

H30		R5		備考
問6	<p>6-3 市の中心部までの交通手段（複数可）</p> <p>6-2 でご回答いただいた施設までの交通手段について全て選んでください。</p> <p>1. 徒歩 2. 自転車 3. バイク・原付</p> <p>4. 自動車（自分で運転） 5. 自動車（送迎） 6. 一般タクシー</p> <p>7. 豊鉄バス 8. 豊川市コミュニティバス</p> <p>9. 鉄道 10. その他</p>	-	【廃止】	H30調査では市中心部への接続強化をコミュニティバスで検討していたことによる設問であるため削除。また、市中心部という言葉の認識が回答者によって異なることや、各拠点ごとの整備を進めているため削除
-	-	問4	<p>【新規】</p> <p>豊川市の各交通手段の利用環境について</p> <p>以下の ~ について、お住いの地域の駅周辺における交通手段ごとの満足度と、今後取組んでほしいことの重要度を、それぞれ選んでください。</p> <p>〔満足度の選択肢〕（以下の ~ について各1つ選択）</p> <p>1. 満足 2. ほぼ満足 3. どちらでもない 4. やや不満</p> <p>5. 不満 6. 分からない</p> <p>〔重要度の選択肢〕（以下の ~ について各1つ選択）</p> <p>1. 重要 2. やや重要 3. どちらでもない 4. あまり重要でない</p> <p>5. 重要でない</p> <p>駅周辺</p> <p>徒歩に関すること</p> <p>安全で歩きやすい歩道の確保</p> <p>歩行者と自転車の走行空間の分離</p> <p>自転車に関すること</p> <p>安全で走りやすい自転車通行レーンの確保</p> <p>駐輪のしやすさ（駅を除く）</p> <p>道路や自動車交通に関すること</p> <p>道路の混雑・渋滞対策</p> <p>道路の交通事故・安全対策</p> <p>バス交通に関すること</p> <p>バス停の待合環境（屋根・ベンチなどの設置）</p> <p>鉄道に関すること</p> <p>駅前広場などの待合環境（屋根・ベンチなどの設置）</p> <p>駅前広場などの賑わい施設（カフェなど）</p> <p>駅前広場におけるWi-Fi環境などの整備</p> <p>駅周辺のバリアフリー対応</p> <p>駅前広場の整備</p> <p>駅前の送迎用スペースの整備</p> <p>駅周辺のタクシー乗り場の整備</p> <p>駅周辺の駐車場の整備（公共交通へ乗換えるため）</p> <p>駅周辺の駐輪場の整備</p>	総合交通戦略策定を踏まえ、各交通手段の満足度と今後の取組の重要度を把握するため新規追加

豊川市 公共交通に関するアンケート調査票 新旧対照表

H30		R5	備考
		<p>問4 以下の～㉗について、市内全体の交通手段ごとの満足度と、今後取組んでほしいことの重要度を、それぞれ選んでください。 [満足度の選択肢] (以下の～㉗について各1つ選択) 1. 満足 2. ほぼ満足 3. どちらでもない 4. やや不満 5. 不満 6. 分からない [重要度の選択肢] (以下の～㉗について各1つ選択) 1. 重要 2. やや重要 3. どちらでもない 4. あまり重要でない 5. 重要でない</p> <p>市内全体 バス交通に関すること バス路線のルート・バス停位置 バス路線の運行本数・運行時間帯 バス路線の料金設定 料金の支払いのしやすさ ㉑ バスと鉄道の乗換のしやすさ ㉒ バス同士の乗継のしやすさ ㉓ 段差のないバリアフリーなバス車両の導入 タクシーに関すること ㉔ タクシーに乗車するまでの待ち時間 ㉕ タクシーの料金設定 その他 ㉖ 市内の公共交通に関する分かりやすい情報提供 ㉗ 環境に配慮した交通行動の市民意識を高めるための取組</p>	<p>総合交通戦略策定を踏まえ、各交通手段の満足度と今後の取組の重要度を把握するため新規追加</p>
<p>問7 豊川市内を走行するバス路線の利用についてお尋ねします。 市内のバスは、民営バスとして豊鉄バス豊川線・新豊線、そして平成23年11月から「豊川市コミュニティバス」が運行されています。 大きな変更として、平成28年10月には、路線と運賃の変更が行われました。 回答は右側の回答欄へご記入ください。</p>	<p>7-1 コミバスの認知度(1つ) 豊川市コミュニティバスをご存知ですか。 1. 知っていた 2. 聞いたことはあるが、詳しくは知らない 3. 全く知らない</p> <p>7-2 利用したことがあるバス路線 平成28年10月以降、利用したことのあるバス路線名を全て選んでください。 1. 豊鉄バス新豊線・豊川線 2. 豊川国府線 3. 千両三上線 4. ゆうあいの里小坂井線 5. 一宮線 6. 音羽線 7. 御津線 8. 音羽地区地域路線：つつじバス 9. 御津地区地域路線：ハートフル号 10. 一宮地区地域路線：本宮線のんほい号 11. 御油地区地域路線：ごゆりんバス 12. バスを利用したことはない</p>	<p>問5 豊川市内を走行するバス路線の利用について 市内には、豊川市コミュニティバスと、民営の豊鉄バス豊川線・新豊線が運行しています。令和3年10月に市内のバス路線見直しを行いました。</p> <p>【廃止】</p> <p>【新規】 5-1 バス路線の利用状況(1つ) バス路線の利用状況を選んでください。 1. 令和3年9月以前に利用したことがある 2. 令和3年9月以前は利用したことがないが、令和3年10月以降は利用したことがある 3. 令和3年9月以前に利用したことがあるが、令和3年10月以降は利用したことがない 5-4へ 4. 利用したことがない 5-4へ</p> <p>5-2 利用したことがあるバス路線(複数可) 令和3年10月以降、利用したことがあるバス路線を全て選んでください。 1. 豊鉄バス新豊線・豊川線 2. ゆうあいの里八幡線 3. 千両三上線 4. 小坂井線 5. 一宮線 6. 音羽線 7. 御津線 8. 音羽地区地域路線：つつじバス 9. 御津地区地域路線：ハートフル号 10. 一宮地区地域路線：本宮線のんほい号 11. 御油地区地域路線：ごゆりんバス</p>	<p>路線見直し実績に合わせて記述内容を更新</p> <p>H30調査で十分認知されていることが確認できたため廃止</p> <p>路線見直しに伴うバスの利用状況の変化を把握するため新規追加</p> <p>路線見直し実績に合わせて記述内容を更新 問5-1を新規追加したため、「バスを利用したことがない」の選択肢は削除</p>

豊川市 公共交通に関するアンケート調査票 新旧対照表

H30		R5		備考
問7	7-3 外出機会の変化(1つ) 平成28年10月のバスの路線と運賃の変更以降の、外出機会の変化を選んでください。 1. 増えた 2. 減った 3. あまり変わらない 4. 分からない	問5	【廃止】	新型コロナウイルス感染症拡大の影響が大きいため、今回は廃止
	7-4 利便性の変化(1つ) 平成28年10月以前と比べ、バスでの移動が便利になりましたか。 1. とても便利になった 2. 少し便利になった 3. 変わらない 4. 少し不便になった 5. とても不便になった 6. 分からない		5-3 利便性の変化(1つ) 令和3年9月以前と比べ、バスは利用しやすくなりましたか。 1. 利用しやすくなった 2. 変わらない 3. 利用しにくくなった 4. 分からない	路線見直し実績に合わせて記述内容を更新 「便利になった」と「不便になった」の選択肢を集約
	7-5 バスを不便・使わない理由(複数可) バスを不便と感じる理由、使わない理由を全て選んでください。 1. 行きたいところへ行けないから 2. 運賃が高いから 3. 始発の時間が遅いから 4. 最終の時間が早いから 5. 運行本数が少ないから 6. バス停が遠いから 7. 時刻表通りにこないから 8. 目的地まで時間がかかるから 9. 乗継ぎが不便だから 10. 時刻表がわからないから 11. バスがどのように走行しているか知らないから 12. 自家用車の方が便利だから 13. その他		5-4 バスが利用しにくい・バスを利用しない理由(複数可) バスが利用しにくいと感じる理由、バスを利用しない理由を全て選んでください。 1. 行きたいところへ行けないから 2. 運賃が高いから 3. 始発の時間が遅いから 4. 終発の時間が早いから 5. 運行本数が少ないから 6. バス停が遠いから 7. 時刻表通りにこないから 8. 目的地まで時間がかかるから 9. 乗継が不便だから 10. 時刻表や運行ルートが分からないから 11. その他	「自家用車の方が便利だから」はバス路線の改善に反映することが困難なため、選択肢から削除 また、一部表現の修正
	-		【新規】 5-5 バス停までの時間(1つ) バス停まで徒歩で最大何分程度までの移動なら、利用を考えますか。 1. 1~2分程度まで 2. 3分程度まで 3. 5分程度まで 4. 10分程度まで 5. 15分程度まで 6. 20分以上 7. 距離に関わらず、利用は考えないと思う	年齢や地域によるバス停までの移動特性を把握し、バス路線の見直しや新たな移動手段の検討の参考とするため新規追加
問9	日常的な外出で、あなたにとって「バス」は必要ですか。 該当する番号を1つ選び 印で囲んでください。また、今後バスで行きたい施設があれば、記入してください。回答は右側の回答欄へご記入ください。			
	9-1 バスの必要性(1つ) 1. 今利用しており、今後も利用するため必要 2. 今は利用していないが、利用できる環境にあり、条件次第で利用するため必要 3. 今は利用できる環境にないが、条件を整えば利用するため必要 4. 今のところ利用する予定はない 5. 分からない	5-6 バスの必要性(1つ) 日常の外出でバスは必要ですか。 1. 今利用しており、今後も利用するため必要 2. 今は利用していないが、利用できる環境にあり、条件次第で利用するため必要 3. 今は利用できる環境にないが、条件を整えば利用するため必要 4. 今のところ利用する予定はない 5. 分からない		別の問いで聞いていた設問を、バス路線の利用に関する問いの中に集約
	9-2 バスで行きたい施設(市内) 今後、バスで行けるようになって欲しい豊川市内の施設名をご記入ください。	5-7 バスで行きたい施設(市内) 今後、バスで行けるようになってほしい豊川市内の施設名をご記入ください。		
	9-3 バスで行きたい施設(市外) 今後、バスで乗り継ぐなどして行けるようになって欲しい豊川市周辺の施設名をご記入ください。	5-8 バスで行きたい施設(市外) 今後、バスで行けるようになってほしい豊川市周辺の施設名をご記入ください。		

豊川市 公共交通に関するアンケート調査票 新旧対照表

H30		R5		備考
問8	<p>平成28年3月に「豊川市地域公共交通網形成計画」を策定し、公共交通の活性化のために様々な取り組みを行っています。 以下の設問にお答えください。回答は右側の回答欄へご記入ください。</p> <p>8-1 取組の評価（それぞれ1つ） 以下の～のそれぞれの取り組みについて、あなたが感じている利用や存在の価値を5段階で評価し、該当する番号をそれぞれ1つ印で囲んでください。 【評価】5：高く評価する 4：やや評価する 3：あまり評価しない 2：全く評価しない 1：分からない</p> <ul style="list-style-type: none"> ・豊川市コミュニティバスが運行されていること ・市の主要施設を結ぶ基幹路線が運行されていること ・地域内の足を確保する地域路線が運行されていること ・豊川市内を3つのゾーンに分けた運賃体系となっていること ・回数券などの割引制度が設定されていること ・1日フリー乗車券で豊川市コミュニティバスと豊鉄バスがお得に乗り継ぎができるようになっていること ・バスマップが作成されていること ・公共交通に関する広報（ポスターや広報紙等）が実施されていること ・バスの利用を増やすためのイベント活動が実施されていること ・「豊川市地域公共交通網形成計画」が作成されていること 	問6	<p>公共交通活性化のための取組の評価について</p> <p>6-1 取組の評価（それぞれ1つ） 豊川市では「豊川市地域公共交通計画」に基づき、以下～について取り組んでいます。5段階で評価し該当する番号を1つ選んでください。 【評価】5：高く評価する 4：やや評価する 3：あまり評価しない 2：全く評価しない 1：分からない</p> <ul style="list-style-type: none"> ・豊川市コミュニティバスの地域拠点間を結ぶ路線の改善 ・豊川市コミュニティバスの地域を循環する路線の改善 ・交通結節点（豊川駅前、市役所、豊川市民病院、国府駅）でのベンチ、屋根の整備 ・バス停の待合環境の改善 ・豊鉄バスのバスロケーションシステム（バス車両の位置をリアルタイムに知ることができるシステム）の導入 ・市内バス路線を分かりやすく3つのゾーンに分けた料金体系 ・回数券などの割引制度の設定 ・豊川市コミュニティバスと市内豊鉄バスで利用できる1日フリー乗車券 ・豊鉄バスでの交通系ICカードの導入予定 ・豊川市バスマップ・ポケット時刻表の作成 ・バス路線の移動経路や発着・乗換時刻などの経路検索システムの整備 ・公共交通に関する周知・広報（ポスターや広報紙など）の実施 ・バスの利用を増やすためのイベント活動の実施 ・デマンドタクシー実証実験の実施 	
			<p>「豊川市地域公共交通計画」は市のホームページで見ることができます。 https://www.city.toyokawa.lg.jp/smph/kurashi/kokyokotsu/kokyokotsuoshirase/koutukeikaku.html</p>	豊川市地域公共交通計画のURLを補記
	<p>8-2 地域で運行するバスの認知度（1つ） 音羽、御津、一宮、御油の4つの地域路線（つつじバス、ハートフル号、本宮線のんほい号、ごゆりんバス）については、それぞれの地域が主体となってバスのルートや本数を検討していることをご存知ですか。 1：知っていた 2：知らなかった</p>		<p>【廃止】</p>	H30調査で十分認知されていることが確認できたため廃止
		問7	<p>【新規】 豊川市における将来の交通のあり方について</p> <p>7-1 将来の交通のあり方（3つまで） ご自身の10年後、ライフスタイルが変化すると想像したとき、もっと便利になったらいいと思うことは何ですか。該当する番号を最大3つまで選んでください。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1：最寄駅までの交通手段 2：最寄駅前の待合環境 3：最寄駅前の駐車場 4：最寄駅前の駐輪場 5：最寄駅のバリアフリー化 6：バス車両のバリアフリー化 7：バス路線 8：自宅や目的地近くを結ぶドア・ツー・ドア型の交通手段の整備 9：安全・快適に通行できる最寄駅付近の自転車道 10：安全・快適に通行できる最寄駅付近の歩道 11：その他 	総合交通戦略策定を踏まえ、市民が求める交通手段別の要望を把握するため新規追加

豊川市 公共交通に関するアンケート調査票 新旧対照表

H30		R5		備考
問10	<p>バスの利用促進策についてお尋ねします。 今後バスが利用しやすくなるために、どのような工夫が必要と思われますか。該当する番号を全て選び 印で囲んでください。回答は右側の回答欄へご記入ください。</p> <p>10-1 バスの利用促進施策（3つまで）</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 通勤・通学時間帯に利用できるようにする 2. 豊川市の中心部を巡回するようなバス路線を設ける 3. 豊川市の中心部以外の周辺で中学校区程度の範囲を周回するバス路線を設ける 4. 豊川市の中心部へ乗換えなしで行ける路線を設ける 5. バスの運行状況（到着時刻や遅れの状況）が携帯電話（スマートフォン）やバス停等で見ることができるようになる 6. 乗継ぎの際の待ち時間を短縮させる 7. 乗継ぎバス停で待合環境を充実させる 8. ICカードが利用できるようにする 9. 商業施設と連携し、運賃割引ができるようになる 10. 鉄道との乗り継ぎに、運賃割引ができるようになる 11. バスをPRするイベントを実施する 12. バスマップや時刻表を配布し、公共交通に関する情報を提供する 13. 目的地までのバス路線や時刻を携帯電話（スマートフォン）で検索しやすくする 14. 公共交通の自発的な利用を促す取り組みを充実させる 15. よく分からない 16. その他 	問8	<p>バスの利用促進策について</p> <p>8-1 バスの利用促進施策（3つまで） 今後バスが利用しやすくなるために、どのような工夫が必要と思われますか。該当する番号を最大3つまで選んでください。</p> <p>路線体系</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 通勤・通学時間帯に利用できるようにする 2. 豊川市の中心部へ乗換えなしで行ける路線を設ける 3. 便数を増やす <p>接続・待合</p> <ol style="list-style-type: none"> 4. 乗継ぎの待ち時間を短縮させる 5. 乗継ぎバス停の待合環境を充実させる <p>運賃</p> <ol style="list-style-type: none"> 6. 商業施設と連携し、運賃割引ができるようになる 7. 鉄道との乗継ぎに、運賃割引ができるようになる <p>デジタル化</p> <ol style="list-style-type: none"> 8. ICカードが利用できるようにする 9. バスの運行状況（遅れの状況）をスマートフォンやバス停などで見ることができるようになる <p>周知・広報</p> <ol style="list-style-type: none"> 10. バスをPRするイベントを実施する 11. バスマップや時刻表を配布し、公共交通に関する情報を提供する 	<p>選択肢の構成を分かりやすくするため、グルーピングして表示 便数の増加に関する選択肢を追加 対応が困難な巡回・周回路線の構築に関する選択肢や、実施済みのバスの経路や時刻表の検索に関する選択肢、利用意識の変化を促す取組に関する選択肢を削除</p>
-	-	【新規】	<p>8-2 インターネットの利用（1つ） 日常的にスマートフォンでインターネットをどの程度利用していますか。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. ほぼ毎日利用 2. 時々利用 3. あまり利用しない 4. 全く利用しない 5. スマートフォンを持っていない 	
-	-	【新規】	<p>8-3 バスの経路検索の認知度（1つ） 市内のバスの移動経路や発着・乗換時刻をインターネットで検索できることを知っていますか。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 知っている 2. 知らない 	バスの経路及び発着時刻の検索方法の認知度を把握するため新規追加
-	-	【新規】	<p>8-4 インターネットの活用（3つ） インターネットを活用したサービスの向上で必要と感じるものはありますか。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 遅延の通知 2. 運行の現在位置情報 3. 運賃の電子決済 4. 乗車券の事前決済 5. 特になし 6. その他 	
問11	<p>11-1 路線維持のための行政負担について（1つ） 今後の豊川市コミュニティバス路線維持のための負担の考え方について、該当する番号を1つ選び 印で囲んでください。回答は右側の回答欄へご記入ください。</p> <p>参考：豊川市コミュニティバスの運行経費は、平成29年度は全体で年間約1億2,146万円となり、豊川市では国庫補助を差し引いた年間約9,574万円の運行経費を税金より負担しています。利用者は年間9万3,460人で、利用者1人当たりで計算すると約1,020円の運行経費を負担していることとなります。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 今よりも利便性を向上させるために、税金の負担を増やすべき 2. 今よりも利用者・地域等の負担を減らすために、税金の負担を増やすべき 3. 今の利便性を維持するために、税金の負担は現状並みとすべき 4. 今よりも利用者・地域等の負担を増やして、税金の負担を減らすべき 5. 今の利便性を低下させてでも、税金の負担を減らすべき 6. 費用はすべて利用者・地域等が負担して、税金の負担をやめるべき 7. よく分からない 	問9	<p>バス路線維持のための行政負担について</p> <p>9-1 バス路線維持のための行政負担について（1つ） 今後の豊川市コミュニティバス路線維持のための負担の考え方について、該当する番号を1つ選んでください。</p> <p>参考：豊川市コミュニティバスの運行経費は、令和4年度は全体で年間約1億3,080万円となり、豊川市では運賃収入と国庫補助を差し引いた年間約1億0,973万円の運行経費を税金より負担しています。 令和4年度の利用者は7万1,036人でした。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 今よりも税金負担を増やすべき 2. 税金負担は現状並みとすべき 3. 今よりも税金負担を減らすべき 4. 税金負担をやめるべき 5. よく分からない 	<p>令和4年度の実績に合わせて更新</p> <p>選択肢を分かりやすくするために簡略化</p>

H 3 0	R 5	備考																																																																				
	<p>問 1 0 【新規】 日常の移動について</p> <p>1 0 - 1 日常の交通手段別の利用頻度（それぞれ1つ） 日常の交通手段別の利用頻度はどれくらいですか。</p> <table border="1" data-bbox="1261 363 2151 625"> <thead> <tr> <th></th> <th>ほとんど毎日</th> <th>週2～3日程度</th> <th>週1日程度</th> <th>月に2～3日程度</th> <th>月に1日程度</th> <th>ほとんど利用なし</th> </tr> </thead> <tbody> <tr><td>鉄道</td><td>1</td><td>2</td><td>3</td><td>4</td><td>5</td><td>6</td></tr> <tr><td>豊鉄バス</td><td>1</td><td>2</td><td>3</td><td>4</td><td>5</td><td>6</td></tr> <tr><td>豊川市コミュニティバス</td><td>1</td><td>2</td><td>3</td><td>4</td><td>5</td><td>6</td></tr> <tr><td>タクシー</td><td>1</td><td>2</td><td>3</td><td>4</td><td>5</td><td>6</td></tr> <tr><td>自転車</td><td>1</td><td>2</td><td>3</td><td>4</td><td>5</td><td>6</td></tr> <tr><td>自動車：自分で運転</td><td>1</td><td>2</td><td>3</td><td>4</td><td>5</td><td>6</td></tr> <tr><td>自動車：送迎</td><td>1</td><td>2</td><td>3</td><td>4</td><td>5</td><td>6</td></tr> </tbody> </table> <p>1 0 - 2 困っていること（複数可） 日常の移動で困っていることはありますか。 1. 運転免許証を返納して（したいが）移動手段がない 2. 自動車で送迎をお願いできる人がいない 3. 自動車で送迎を行う負担 4. 駅やバス停までが遠い 5. 公共交通の運行本数が少ない 6. 移動に費用がかかり過ぎる 7. 移動に時間がかかり過ぎる 8. 交通手段の乗換えに時間がかかる 9. 移動に複数の交通手段の乗換えが必要 10. 駅で電車に乗るまでの移動や段差が大変 11. バスの乗降の段差が大変 12. 公共交通の情報がよく分からない 13. 公共交通の利用の仕方が分からない 14. よく行く目的地に駐車場がない、または少ない 15. よく行く目的地に駐輪場がない、または少ない 16. 身体的な理由で移動が困難 17. 道路幅・歩道が狭い 18. 自動車交通量が多く危ない 19. 特になし 20. その他</p> <p>問 1 1 【新規】 新たな移動手段について</p> <p>1 1 - 1 新たな移動手段（1つ） あったらよいと思う新たな移動手段は何ですか。</p> <table border="1" data-bbox="1261 1255 2151 1581"> <tbody> <tr> <td>1. シェアサイクル</td> <td>・一定範囲に設けられた駐輪場で自転車を借り、借りた所と異なる場所へ返却できるサービス</td> </tr> <tr> <td>2. 電動キックボードなどのパーソナルモビリティの貸出サービス</td> <td>・手軽に移動できる個人向けの小型移動機器の貸出サービス</td> </tr> <tr> <td>3. 住民主体バスやボランティア輸送</td> <td>・地域住民等が主体となり、他の方と乗り合って利用する交通手段</td> </tr> <tr> <td>4. 企業の通勤バスやスクールバスの利活用</td> <td>・企業や学校などの送迎バスを沿線住民も利用できるようにする方法</td> </tr> <tr> <td>5. 特になし</td> <td></td> </tr> <tr> <td>6. その他</td> <td>・自由意見</td> </tr> </tbody> </table> <p>1 1 - 2 M a a S について（1つ） 「M a a S（マース）」について、聞いたことはありますか。 1. 聞いたことがあり、どのようなものかわかる。 2. 聞いたことはあるが、どのようなものかわからない。 3. 聞いたことはない。</p> <p>「M a a S（マース：Mobility as a Service）」とは、複数の公共交通やそれ以外の移動サービスを最適に組み合わせて、検索・予約・決済をスマートフォンなどで一括で行う、インターネットのサービスです。 移動しやすくするための新たなサービスとして、令和元年度から全国各地で実証実験が行われています。</p>		ほとんど毎日	週2～3日程度	週1日程度	月に2～3日程度	月に1日程度	ほとんど利用なし	鉄道	1	2	3	4	5	6	豊鉄バス	1	2	3	4	5	6	豊川市コミュニティバス	1	2	3	4	5	6	タクシー	1	2	3	4	5	6	自転車	1	2	3	4	5	6	自動車：自分で運転	1	2	3	4	5	6	自動車：送迎	1	2	3	4	5	6	1. シェアサイクル	・一定範囲に設けられた駐輪場で自転車を借り、借りた所と異なる場所へ返却できるサービス	2. 電動キックボードなどのパーソナルモビリティの貸出サービス	・手軽に移動できる個人向けの小型移動機器の貸出サービス	3. 住民主体バスやボランティア輸送	・地域住民等が主体となり、他の方と乗り合って利用する交通手段	4. 企業の通勤バスやスクールバスの利活用	・企業や学校などの送迎バスを沿線住民も利用できるようにする方法	5. 特になし		6. その他	・自由意見	<p>日常の移動で困っていることを把握し、新たな移動手段での対応も含め、今後の具体的な検討の参考にするため新規追加</p>
	ほとんど毎日	週2～3日程度	週1日程度	月に2～3日程度	月に1日程度	ほとんど利用なし																																																																
鉄道	1	2	3	4	5	6																																																																
豊鉄バス	1	2	3	4	5	6																																																																
豊川市コミュニティバス	1	2	3	4	5	6																																																																
タクシー	1	2	3	4	5	6																																																																
自転車	1	2	3	4	5	6																																																																
自動車：自分で運転	1	2	3	4	5	6																																																																
自動車：送迎	1	2	3	4	5	6																																																																
1. シェアサイクル	・一定範囲に設けられた駐輪場で自転車を借り、借りた所と異なる場所へ返却できるサービス																																																																					
2. 電動キックボードなどのパーソナルモビリティの貸出サービス	・手軽に移動できる個人向けの小型移動機器の貸出サービス																																																																					
3. 住民主体バスやボランティア輸送	・地域住民等が主体となり、他の方と乗り合って利用する交通手段																																																																					
4. 企業の通勤バスやスクールバスの利活用	・企業や学校などの送迎バスを沿線住民も利用できるようにする方法																																																																					
5. 特になし																																																																						
6. その他	・自由意見																																																																					